

# 片流れ屋根の2階リビングの家

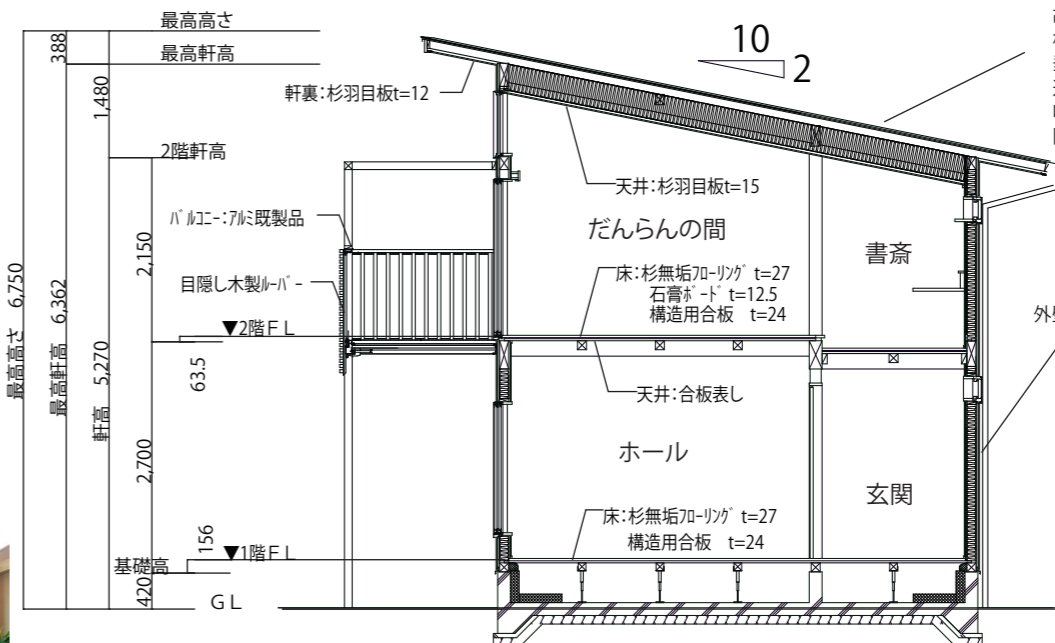
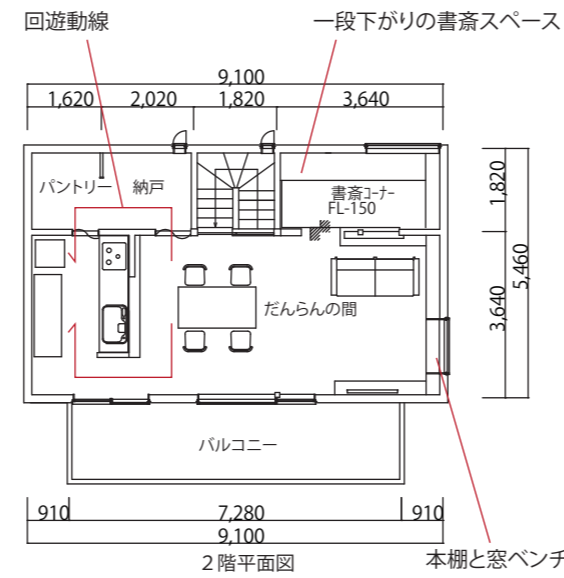
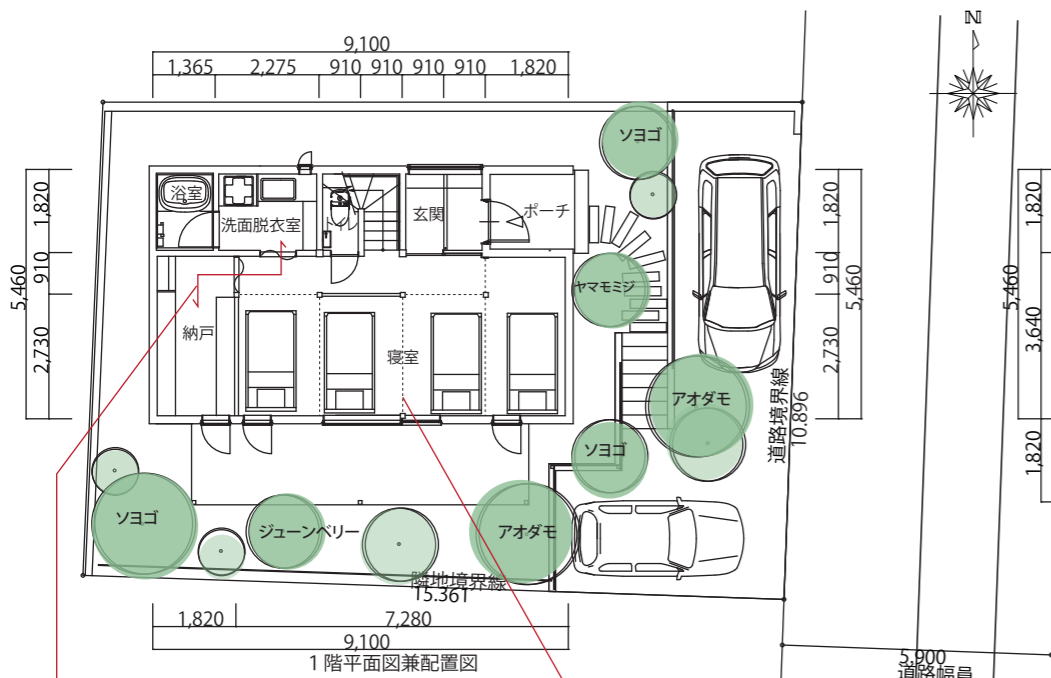
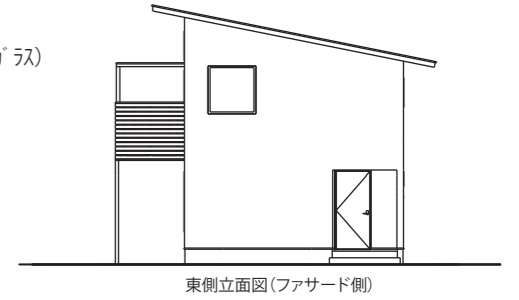
面積以上に広がりを感じられる、  
空と庭に開く伸びやかなコートハウス

宮城県仙台市泉区の住宅街に建つ、2階リビングの家。トイレやお風呂といった本当に必要なおとこ以外は、ほぼ空間に仕切りのないワンフロアというオープンな間取りながらも、造作ベンチ一体型の本棚や、アウトドアリビングとしても活躍するバルコニー、段差という間仕切りによって空間を分けたワークスペースなどにより、メリハリある住まいに。その他、リビング空間から見えにくいキッチン脇の家事スペース、必要に応じて間仕切り代わりに下げられるロールスクリーンなど、オープンにしすぎない細かな配慮が活きた設計になっている。2階の大きな窓から得られる太陽の暖かさや、空を望む開放感を得られつつ、設計により街中でも人の視線を気にせず伸びやかに寛ぐことができる、明るさとプライバシーに配慮した住まいを実現。さらに2階の窓からは、シンボルツリーの7mのアオダモが顔を覗かせ、庭の緑と近く感じられる工夫を施した。南北に建物が隣接する49坪ほどの敷地でありながら、効果的な庭の植栽・木フェンスなどにより、自然とつながる広がり間取りを実現した住まい。

設計面では、とにかく合理的かつシンプルに、コストパフォーマンスを重視した。さらに、壁の中に電気配線を埋め込まない施工により、電線交換が必要になる際にも一目で分かるようにし、建物の長寿命化にもつなげている。宮城県・仙台市における必要な性能を確保した自然素材の家を手が届きやすいコストで実現した。(建築工房 零社員自邸)



敷地面積	: 163.05 m <sup>2</sup>
1階床面積	: 46.37 m <sup>2</sup>
2階床面積	: 49.68 m <sup>2</sup>
延床面積	: 96.05 m <sup>2</sup>
構造	: 木造軸組工法 (在来工法) 2階建て
外部仕上	屋根: ガルバリウム鋼板 外壁: アクリル樹脂塗装 (窯業系サイディング下地) 玄関ドア: 木製ドア (ヒノキ)
内部仕上	窓: アルミ樹脂複合サッシペアガラス (一部トリプルガラス) 壁: 珪藻土 床: 杉板 t27mm (一部ナラ t15mm) 天井: 杉板 t15mm (一部合板表し)
木材	: 宮城・福島産のスギ・ヒノキ (国産材 100%)
設備	空調: エアコン 給湯: エコジョーズ (ガス) 換気: 第三種換気
性能	: 耐震等級 3 : UA 値 0.45 : C 値 0.2
設計・施工	: 建築工房 零



ガルバリウム鋼板 t=0.35 S & W 葺  
改質アスファルトルーフィング  
構造用合板 t=12  
垂木 45×90@455 (通気層)  
透湿防水シート  
吹き込みグラスウール 32K t=300  
防湿ボード リフレソール t=0.2

外壁: 窯業系サイディングボード t=14  
左官仕上 (ベルアート塗装)  
縦胴縁: (通気層) t18  
防水: 透湿防水シート  
耐力面材: タイガー EX ハイパー t9.5  
断熱材: 高性能グラスウール 16K t105  
防湿層: 防湿ボード リフレソール t=0.2  
PB t=12.5の上珪藻土